



岡山市広報連絡資料

令和7年3月21日

令和6年度有機フッ素化合物の河川定期調査の結果について

岡山市では、河川等の水質調査を定期的に実施しています。平成22年度からは有機フッ素化合物の一種であるPFOS^{ビーフォス}及びPFOA^{ビーフォア}を調査項目に含めて毎年実施し、結果を公表しています。令和6年度の調査において、北区日近の日近川1地点で国の定める暫定指針値(1リットルあたり50ナノグラム)を超過しましたのでお知らせします。

1 調査日

令和7年1月15日(水)

2 調査地点

市内の河川10地点(別図1、2参照)

3 調査結果

PFOS 及び PFOA 5.0 未満～63ng/L(別表1、2参照)

超過地点数 1 地点:⑧日近郵便局前 63ng/L

- ・今回、日近川及びその支流(山ノ上川)では計4地点で調査しましたが、暫定指針値を超過したのは1地点のみです。
- ・日近川では平成25年度から調査を実施しており、これまでに平成29年度(55ng/L)と令和2年度(77ng/L)に⑦新日近橋地点において「50ng/L」を超過しています。

4 今後の調査

- ・令和7年3月10日に岡山市公害対策審議会を開催し、今回の調査結果が過去に日近川で確認された濃度推移の範囲内であること、周辺に暫定指針値超過と関連付けられるような情報がないこと等を報告しました。審議を受け、令和7年度は引き続き河川4地点で年1回の調査を継続し監視していきます。

5 市民への周知

- ・調査結果は市ホームページに掲載しています。
- ・地域住民の方には町内会を通じてお知らせします。



6 その他

- ・岡山市では、水質汚濁防止法に基づいて行う調査に加えて、市独自に地点・項目を設定した定期調査を実施しています。
- ・昨秋来お知らせしている、北区御津地域の三谷川周辺の調査については、岡山市水道局が水道水への影響を考慮して実施した調査の結果を受けたものであり、今回お知らせする定期調査とは異なります。
- ・水道水については、PFOS 及び PFOA は検出されていません。安心してご利用ください。
- ・吉備中央町から流下している宇甘川及び北区御津地区の三谷川と日近川は別の水源であり、関連性はないと考えています。
- ・現時点で周辺に飲用井戸の存在は確認されていません。引き続き井戸の利用状況も含め調査してまいります。

(参考) PFOS 及び PFOA について

- ・PFOS 及び PFOA は、令和 2 年 5 月に国により「人の健康の保護に関する物質」であるが、公共用水域等における検出状況等から見て、直ちに環境基準とはせず、引き続き知見の集積に努めるべきもの」として要監視項目に追加されました。
- ・事業場からの排水等に対する規制はありません。
- ・暫定指針値は、体重 50kg の人が水を一生涯にわたって毎日 2 リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に設定されたものです。

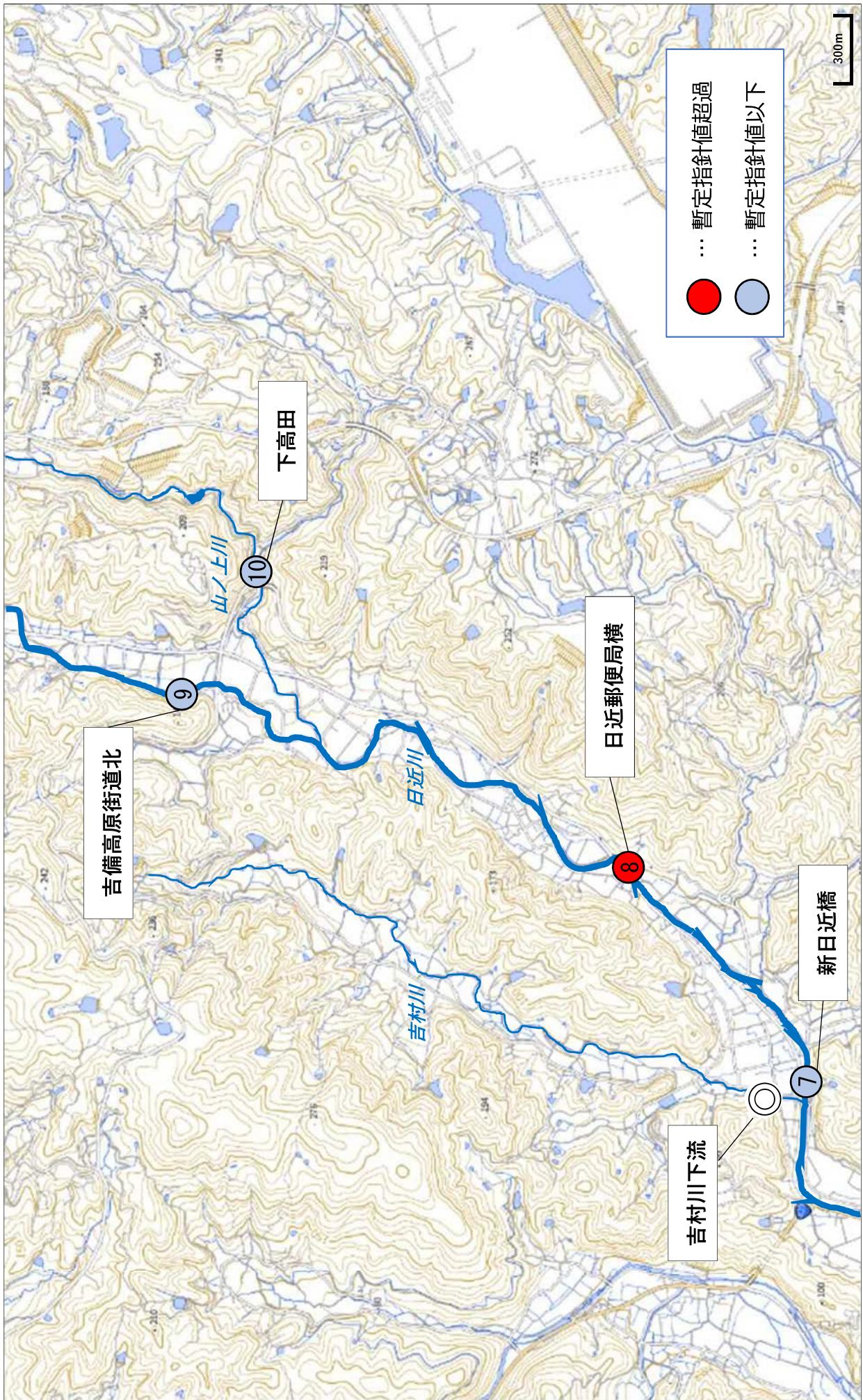
【問い合わせ先】

岡山市 環境保全課 横山・千田 直通086-803-1281 内線3997・3999

別図1 調査地点(岡山市域)



別図2 調査地点(日近川周辺)



地理院タイルを加工して作成

別表1 調査結果(岡山市域)

河川名	調査地点	PFOS及びPFOAの合計値
		R7.1.15(今回発表分)
足守川	① 高塚橋	14 ng/L
	② 入江橋	5.3 ng/L
笹ヶ瀬川	③ 比丘尼橋	7.5 ng/L
妹尾川	④ 国道30号下	12 ng/L
砂川	⑤ 新橋	5.8 ng/L
庄内川	⑥ 深町橋	5.8 ng/L
日近川	⑦ 新日近橋	45 ng/L
	⑧ 日近郵便局横	<u>63 ng/L</u>
	⑨ 吉備高原街道北	40 ng/L
山ノ上川	⑩ 下高田	<5.0 ng/L

※暫定指針値:50 ng/L

別表2 調査結果(日近川周辺)

河川名	調査地点	PFOS及びPFOAの合計値							
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R7.1.15 (今回発表分)
日近川	⑦ 新日近橋	<u>55</u>	32	29	<u>77</u>	47	35	18	45
	⑧ 日近郵便局横	-	-	-	-	-	-	26	<u>63</u>
	⑨ 吉備高原街道北	-	-	-	-	-	-	19	40
山ノ上川	⑩ 下高田	-	-	-	-	5.8	<5.0	<5.0	-
吉村川	◎ 吉村川下流	-	-	-	-	-	6.6	-	-

※表中の単位:ng/L

※暫定指針値:50 ng/L

※令和2年度以前は暫定指針値設定前の結果です。